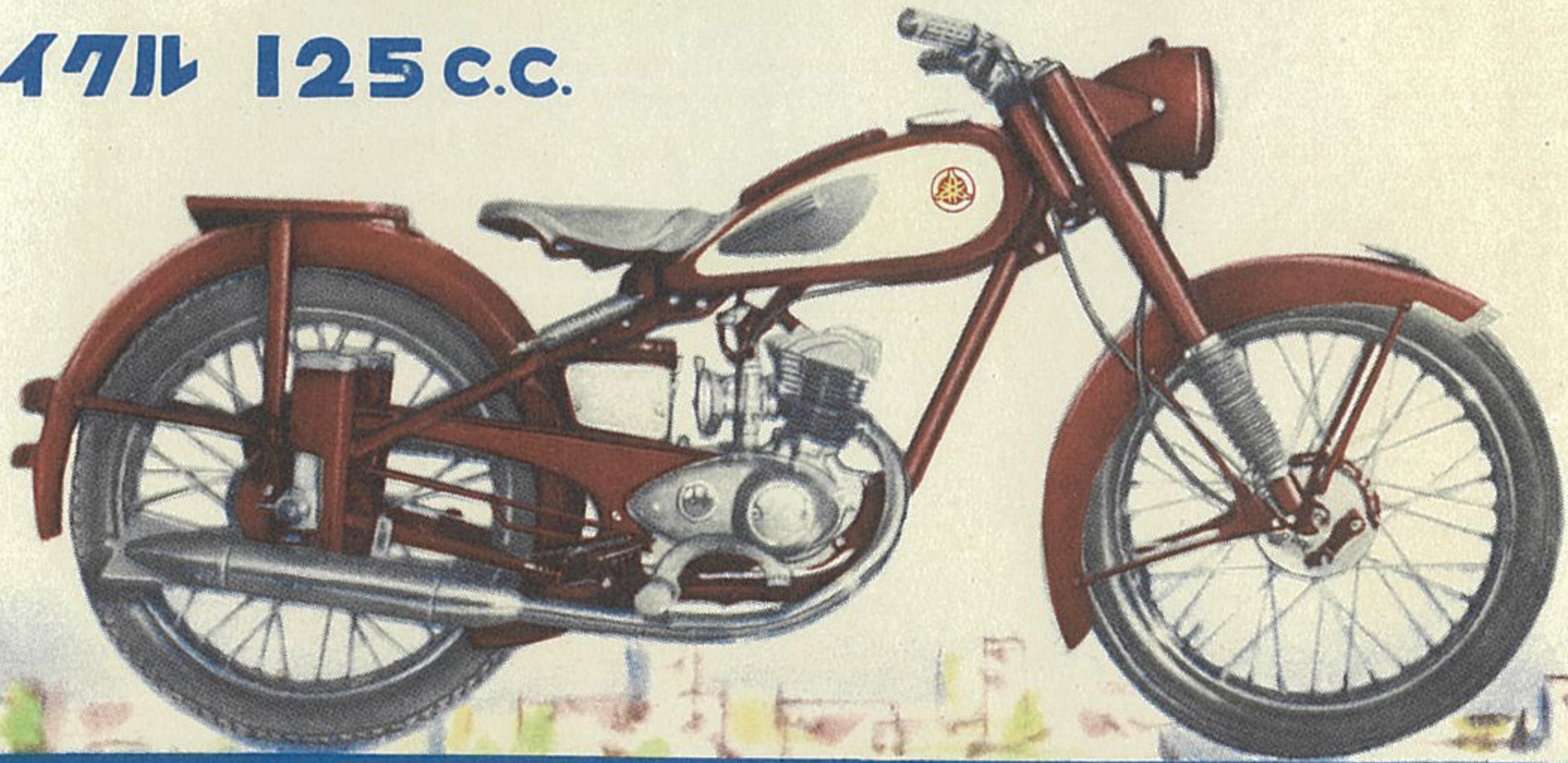




ヤマハ 125

2サイクル 125 c.c.



素晴らしい加速性! 優美なスタイル! 安定した操縦性!

特徴

1. 洗練された「デザイン」
2. 堅牢な車体と素晴らしい消音効果
3. 前進四段「フットチェンヂ」と各段「ニュートラル」
4. エンヂンミッションの無故障
5. 自動進角付「イグニッションダイナモ」
6. 電圧調整に「カーボンパイル」使用
7. キックが軽く始動が容易
8. 「トーションダンパー」付の湿式多板クラッチ
9. 車輪の取外し極めて容易
10. 燃料混合比 20:1

推薦のことは

一宮市立病院長 医学博士 棚橋 東一氏

安定性能、加速性能、操縦性能の素晴らしさは他に例をみない。我国2サイクルオートバイの最高のものであり、私も愛用してみても其の結果自信を以ておすすめ出来ます。又我国機械技術の隘路を克服して、かゝる名車を作り上げた日本楽器技術陣に対し深甚なる敬意を表します。

浅野自動車株式会社 伊藤 兵吉氏

ユーザーの安全の為に、メーカーは、そのオートバイに、安定、操向、制動、加速の4性能を正しく、充分に与えなくてはならない。ヤマハ号の制動、加速性は各地に於て優秀なデータを示し、国産125級の目標となつて居るが、国際水準に達したに過ぎない。特筆すべきは、安定と操向のバランスの良さである。左右交互の激しいコーナー・ワークに於けるバンクングは、真にスムーズで少しもムラがない。土面トラックに於て、フット・レストに両足を正しく置いた儘で一挙に、フット・レストを接地させ、3点滑走の状態に導くと、車は実にトラックに対して68度の傾きを保ちつゝ、ギャーチエンヂも容易な上に、所望のコースを選ぶことすら可能である。ヤマハ号は危地に追込まれたライダーを必ず、安全に守ることが出来るであらう。

仕様

車名	YAMAHA 125	冷却方法	空冷
年式	55年型	シリンダー数	1
全巾	660 mm	内径×行程	52×58
全高	925 mm	総排気量	123 cc
軸距	1290 mm	圧縮比	6.0
タイヤ前	2.75×19-2P	最高出力	5.6
後	2.75×19-4P	点火方式	イグニッションダイナモ
最低地上高	150 mm	気化器名称、型式	AMAL MC20
乾燥車輛重量	94 kg	クラッチ型式	湿式多板クラッチ
同上分布前	41.5 kg	変速機型式	足動
後	52.5 kg	変速比 第4	3.240
乗車定員	2名	第3	1.794
最小回転半径	1850 mm	第2	1.292
最高速度	80 km/5000 RPM	第1	1
登坂能力	1/3	ガソリン混合比	20:1
制動距離	6 m/35 km/h	燃料タンク容量	9 l
型式名	YA1型		
種類	2サイクル		

日本楽器

特約店

本社 浜松
支店 東京、神戸、仙台
大阪、福岡、広島
名古屋、札幌